

国営滝野すずらん丘陵公園でのヒグマらしき姿の 監視カメラ映像確認に伴う臨時閉園について（第4報）

国営滝野すずらん丘陵公園では、ヒグマらしき姿を園内の監視カメラ映像で確認したため、7月5日（金）より臨時閉園し、監視カメラの増設及び外周柵巡視・園内巡視の強化といった監視体制の強化を行っております。

7月9日（火）の巡視でヒグマらしき動物の痕跡を発見したため、本日、専門家による確認を行ったところ、ヒグマの痕跡であることが判明しました。（痕跡の状況は、別紙1をご参照ください。）

また、本日12時00分頃、巡視時に回収した園内の監視カメラを確認したところ、ヒグマの姿が確認されましたので、お知らせいたします。

今後の対策や開園の見通しにつきましては、調査結果を踏まえ、対策会議を開催し、有識者のご意見を伺ったうえで検討してまいります。

なお、対策会議の開催日時等詳細につきましては、決まり次第、お知らせいたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

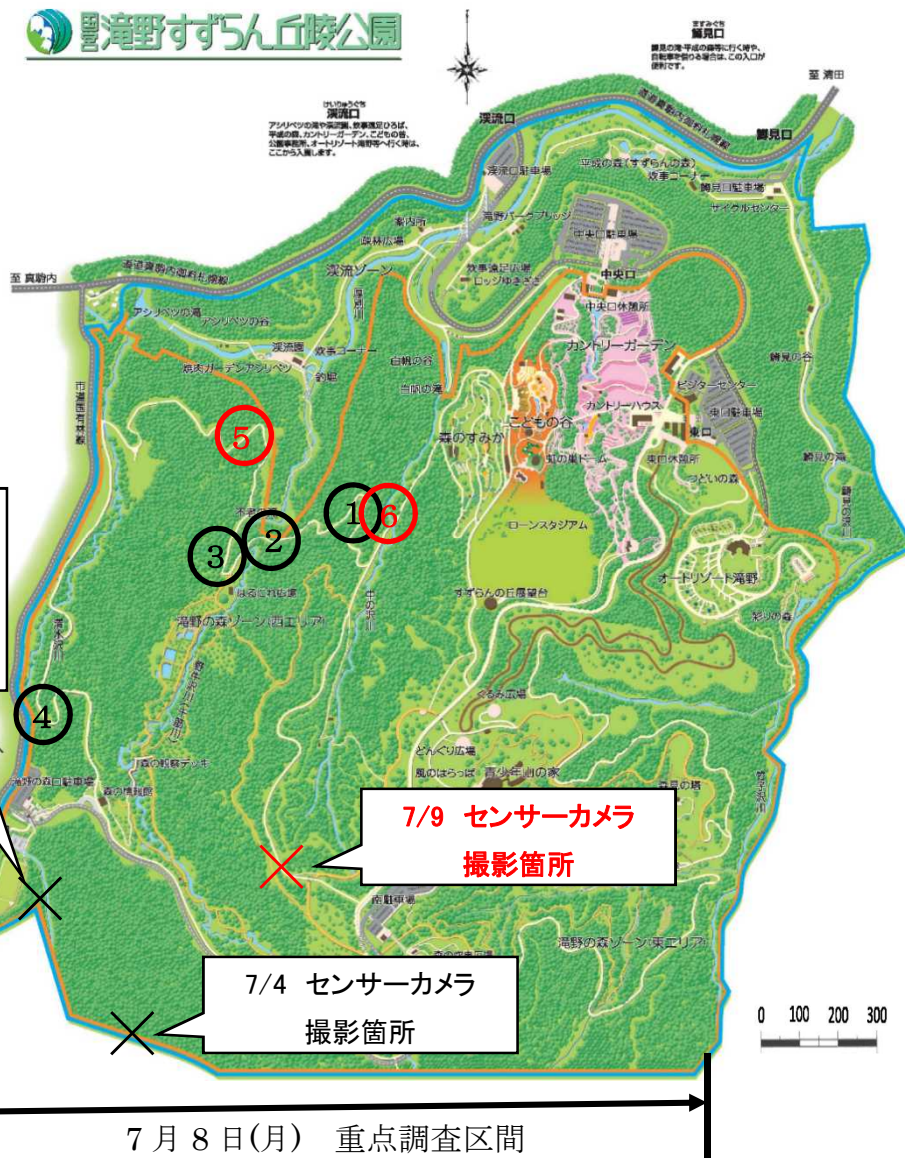
広報官 木全 裕示 電話（011-611-0279 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



7月8日(月)の巡視で確認した痕跡状況(①~④)

7月9日(火)の巡視で確認した痕跡状況(⑤~⑥)



7/8 重点調査
ヒグマのものと思われる動物の毛1本を
確認

7/9 センサーカメラ
撮影箇所

7/4 センサーカメラ
撮影箇所



①切り株を切り崩した跡



③ウドが倒れた跡。食痕



⑤フキが倒れた跡。食痕



②フキが倒れた跡。食痕



④フキが多数倒れた跡。食痕



⑥ウドが倒れた跡。食痕